



取扱説明書

MTL-H002

超音波式加湿器

この度は、弊社の製品をお買い上げいただきまして、
誠にありがとうございます。
お使いになる前に必ずこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、
正しくお使いください。
お読みになった後は、大切に保管してください。

もくじ

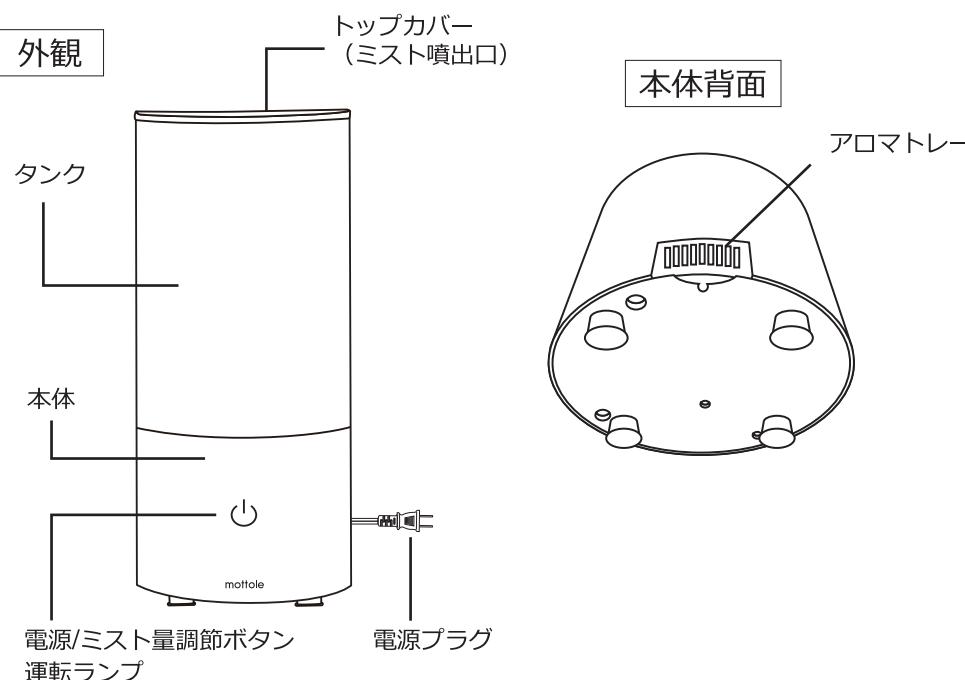
はじめに	もくじ よくあるご質問 各部名称 設置場所について 安全上のご注意 ご使用前の準備	1ページ 2ページ 3ページ 4ページ 5~7ページ 8ページ
使い方	ご使用方法	9~11ページ
お手入れ	日常の点検・お手入れ 保管のしかた	12ページ 13ページ
困ったときは	故障かな? アフターサービス カスタマーサポートセンター よくある症状 MEMO 仕様	13ページ 14ページ 14ページ 15ページ 16~17ページ 18ページ

よくあるご質問

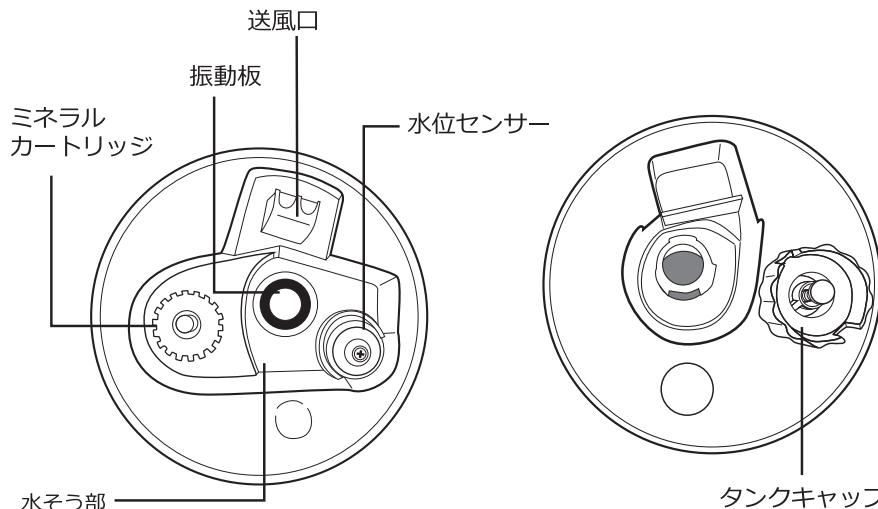
- Q. どこから給水するの？
A. 上部タンクをひっくり返すとタンクキャップがありますのでそのキャップを外して給水してください。
- Q. 周りが濡れるようだけど？
A. 空気中の湿度が高まりますと噴出したミストが空気中に吸収されず降下して周囲が濡れる場合がございます。そのような場合はミストの量を減らしていただくか、電源をお切りください。
- Q. アロマオイルはどこに入れるの？
A. 本体背面のアロマトレーを外すとアロマパッドがございますのでアロマパッドに3~5滴アロマオイルをしみこませてください。
- Q. 水道水を使わないといけないの？
A. 水道水以外の水を使った場合、雑菌の繁殖・水アカの付着・におい・部品の変色の原因となります。
- Q. タンクにアロマオイルを入れてはいけないの？
A. アロマオイルの成分によってはプラスチックを溶かすことがございますのでタンクの中や本体には絶対入れないでください。
- Q. 使用時に音がするようになったんだけど？
A. 本体内部の送風ファンの音です。あまりに大きな音の場合はファンの停止にも繋がりますので、弊社カスタマーサポートセンターまでご連絡ください。→説明書14ページ
- Q. 使用中に電源が赤く点滅するんだけど？
A. 給水のサインです。電源を切り本体からタンクを取り外し、タンクキャップを外して給水してください。タンクに給水する際は本体水そう部に残った水を排水してから給水してください。
本体の水を排水する際は排水方向にご注意ください。本体内部に水が入りますと故障の原因となります。
- Q. 給水しても電源が赤く点滅するんだけど？
A. 以下の原因が考えられます。
①タンクキャップのバルブがずれている場合
②水位センサーが固着し、反応していない場合
それぞれ説明書10ページを参考に正しくセットしてください。
- Q. ミネラルカートリッジの交換目安は？
A. 1日9時間のご使用で6ヶ月を目安にご交換ください。

各部名称

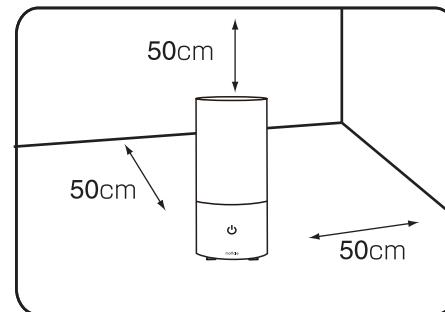
外観



本体部

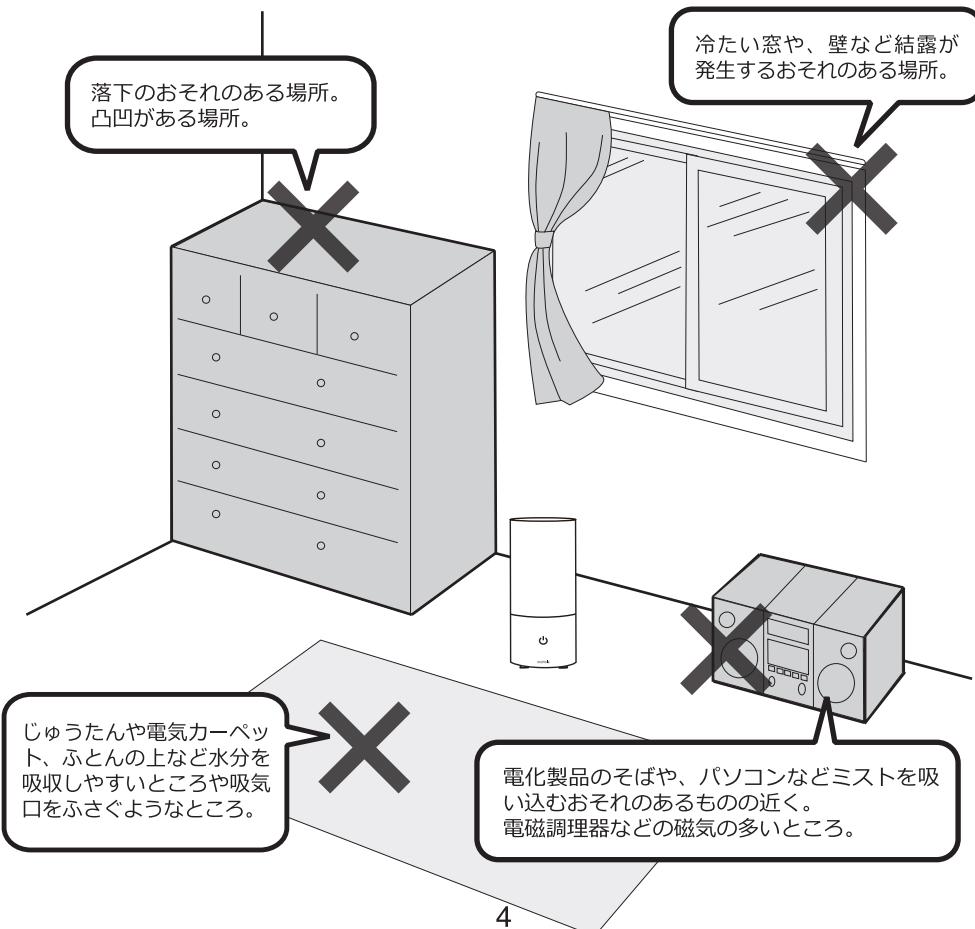


設置場所について



水平な場所で、壁・家具・家電製品から**50cm**以上離れた場所に設置してください。

下記の場所には**絶対**に設置しないでください。



安全上のご注意

必ずお守りください 本製品は家庭用です。

本製品を安全にご使用していただくため、ご使用前に本項目[安全上のご注意]を必ずよくお読みになり、十分にご理解していただいたうえで、ご使用を開始してください。

⚠ 警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容を示します。

⚠ 注意 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示します。

絵表示の例  このような表示は「禁止」を示します。  このような表示は「強制」を示します。

⚠ 警告

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり、改造・修理を行なわないでください。

 発火したり、異常動作してケガをすることがあります。
改修禁止

本体を水につける、水をかける、直接水を入れるなどはしないでください。

 本体内部に水が入り込み、火災・感電・ショートの原因となります。

電源コードを傷つけないでください。

 加工したり、引っ張ったり、上に物をのせると破損して、火災・感電の原因となります。

タンクのお手入れに塩素系・酸性・アルカリ性の加湿器用洗浄剤を使用しないでください。

 本体内部に洗浄剤が残り、有毒ガス発生や水漏れ・故障の原因となります。

お手入れは必ず電源プラグを抜いてから行なってください。

 加工したり、引っ張ったり、上に物をのせると破損して、火災・感電の原因となります。

幼児の手の届くところでのご使用はおやめください。

 感電・やけど・部品を誤飲する原因となります。

⚠ 使用中に人体、ペット等の小動物、製品自体に何らかの異常を感じた場合はご使用をおやめください。

水漏れ、異臭がするなどのときは、運転を停止して電源プラグを抜いてください。

 そのまま運転を続けると火災・感電の原因となります。運転を停止し、お買い上げの販売店または弊社サポートセンターへご連絡ください。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。

 感電してケガをすることがあります。

定期的に電源プラグのホコリを掃除してください。

 ホコリがたまると湿気などで絶縁不良となり、火災の原因となります。

電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。

 電源コードや電源プラグが異常に発熱し、溶けたり変形したりして感電・ショート・発火の原因となります。

排水するときは必ず本体からタンクを取り外して行ってください。

 火災・感電・ショートの原因となります。

電源は交流100Vのコンセントをご使用ください。

 火災・感電の原因となります。

⚠ 注意

不安定な場所に設置しないでください。

 転倒するとケガや故障、水漏れの原因となります。

電源プラグは、ホコリや汚れが付着していないか確認し、根元まで確実に差し込んでください。

 ホコリや汚れが付着したり、ガタつきで接続が不完全な場合は異常に発熱し、電源プラグが溶けたり変形して感電や火災の原因となります。

電源プラグを抜くときは、コードを持たずに、必ず先端のプラグを持って抜いてください。

 感電やショートの原因となります。

落としたり、ぶつけたりしたタンク・本体を使用しないでください。

 そのまま使用すると破損箇所から水漏れしてショート・感電・発火の原因となります。お買い上げの販売店または弊社サポートセンターにご連絡ください。

タンクの水は毎日新しい水道水と入れ替え、本体内部は常に清潔に保つように定期的に掃除してください。

 掃除せずに使いになると、汚れや水アカによりカビや雑菌が繁殖し悪臭の原因となります。まれに体质によっては過敏に反応し、健康によくないことがあります。この場合は医師に相談してください。

タンクやトップカバーを外したままで、電源を入れないでください。

 水が飛び散ったり、水柱に手を触ると痛みを感じたりして危険です。

給水は、必ずタンクに給水してください。本体に直接給水しないでください。

 送風口などに水滴が入ったりして、漏電・感電や故障の原因となります。

小さなお子様だけでの使用はしないでください。

 ケガや故障、感電の原因となります。

雨天時、高湿度時のご使用は控えてください。

 周囲の湿度が高く、蒸しにくくなり、床や家具が濡れることがあります。

水に濡れて困るものを近くに置かないでください。

 家具や壁にシミが付いたり、故障・変形・変色の原因となります。

⚠ 注意

タンク内にアロマオイルを入れないでください。

 タンクが変形、破損して水漏れしたり、器具の故障の原因となります。

電源コードを傷つけたり、破損、加工したり無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。

 電源コードの破損の原因となります。傷んだまま使用すると火災・感電の原因となります。

水は必ず水道水を使用し、汚れた水やお湯、洗剤などは入れないでください。

 健康を害することや、器具の故障や変形の原因となります。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しないでください。

 電源コードや電源プラグが異常に発熱し溶けたり変形して感電・ショート・発火の原因となります。

暖房器具、テレビなどの電化製品や、熱や水に弱いテーブルや棚などの上に設置しないでください。

 転倒すると感電・ショートの原因となります。また本体底面の熱によりテーブルや棚自体、もしくは表面の塗装の変形・変色の原因となります。また、万が一水漏れした場合はシミになります。

外出するとき、使用しないとき、保管するときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

 ケガややけど、絶縁不良による感電・漏電火災の原因となります。

水を補給するためにタンクを外すときは、必ず電源を切ってください。

 送風口に水が入るなどして、故障の原因となります。

ペットなどの動物を近づけないでください。

 電源コードを噛んだり、排泄物などがかかり漏電・感電や故障、火災の原因となります。

設置場所に関して

 クッションフロアなどビニール素材を使用した床面に設置しますと、まれに床が変色する場合がございます。(ゴム汚染) このような現象を防ぐためにビニール素材の床に設置する場合は板などをしいてください。

タンクに給水する際は本体水そう部に残った水を排水してから給水してください。

 本体の水を排水する際は排水方向にご注意ください。本体内部に水が入りますと故障の原因となります。

使用上の注意とお願い

直射日光のあたるところや暖房器具の近くに置かないでください。

変形・変質や故障の原因となります。

本体の上に物をのせたり、乗ったりしないでください。

転倒による本体の破損・故障の原因となります。

本体を逆さまにしないでください。

故障の原因となります。

ミスト噴出口をふさがず、室内の空気がよく循環する場所に設置してください。

性能低下や故障、床が濡れる原因となります。

凍結に気をつけてください。

凍結したまま使用すると故障の原因となります。凍結のおそれがあるときは、タンクの水を捨ててください。

窓や冷たい壁からは、出来るだけ離して風通しのよい場所に設置してください。

窓や冷たい壁にミストがかかりますと、水滴となって窓や壁、床に付くことがあります。カビなどが発生することがあります。風通しのよい場所で使用してください。

ミストを直接、家具・電気製品・壁・カーテンなどにあてないでください。

家具や壁にシミが付いたり、故障・変形・変色の原因となります。

動作中の超音波振動板は絶対に触らないでください。

痛みを感じる場合があります。

アロマオイルについて

アロマトレー以外にアロマオイルが付着すると、変形・変色・破損または固着のおそれがあります。付着した場合はきれいな布などで丁寧に拭き取ってください。

(アロマトレーにアロマオイルが入っているときは、アロマトレーを取り外してから作業してください。)

またタンク内には絶対にアロマオイルを入れないでください。

タンクが変形や破損して水漏れしたり、器具の故障の原因となります。

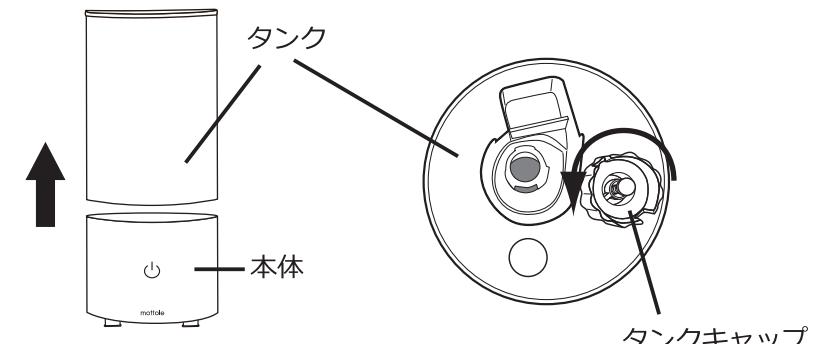
炎色反応について

ガス器具の近くでご使用になりますと、ガスの炎（通常は青色）がオレンジ色になることがあります。これは水中に溶けているカルシウムなどが加熱されるときに特有の光を発する現象ですので心配ありません。

ご使用前の準備

1. タンク内を洗浄します。

- ①タンクを外します。
- ②本体からタンクを持ち上げて外します。
- ③タンク裏側のタンクキャップを左に回して外します。
- ④給水のたびに、タンクに半分程度水を入れてふり洗いしてください。



⚠ 注意

給水は、必ずタンクに給水してください。
水そう部に直接給水すると、送風口に水が入り漏電・感電・故障の原因となります。

2. 水道水をタンクに入れてください。

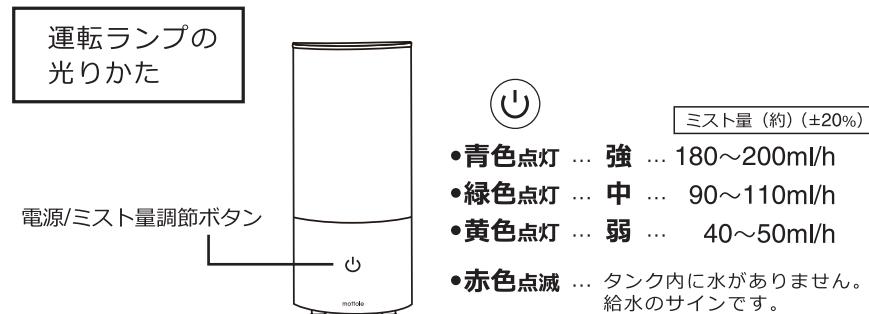
- ①タンクキャップを左に回して外し水道水を入れてください。
※タンク容量は1.8リットルです。
- ②タンクキャップを右に回してしっかりとしめ、タンクを本体にセットしてください。
- ③トップカバーをセットしてください。

⚠ 注意

タンクを外すときは、必ず電源スイッチを切ってください。
絶対に40℃以上のお湯を入れないでください。

ご使用方法

1. 本体を水平で安定した場所に設置します。
2. 電源プラグをコンセントに差し込んでください。約1秒白く光ります。
3. 電源/ミスト量調節ボタンをタッチすると電源が入ります。
タッチするたびに強→中→弱→切の順番に切り替わりますので好みのミスト量に調節してください。



タンクの水がなくなったとき

- タンクの水がなくなると運転ランプが赤色に点滅し、運転を停止します。続けてご使用される場合は、電源を切り、必ずアロマトレーを外してからタンクに水道水を給水し、電源を入れてください。
- アロマトレーにたまつた水をタンクにこぼさないように注意してください。
- 電源を切らずに給水しても電源は入りません。再度電源を入れなおしてください。
- 停止直後にタンクを外す際は水滴が落ちる場合がありますので、タオルなどで水滴が落ちないように押さえてください。
- タンクに給水する際は本体水そう部に残った水を排水してから給水してください。本体の水を排水する際は排水方向にご注意ください。本体内部に水が入りますと故障の原因となります。

ご使用方法

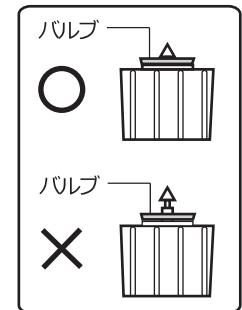
給水しても給水ランプが点灯する場合

■タンクキャップのバルブがずれている場合

タンクキャップのバルブがずれているおそれがあります。
その場合はバルブを正しい位置にセットしなおしてください。

手順

1. バルブの軸を引き抜く。
2. キャップに挟まったバルブを取り外す。
3. キャップに軸を取り付けバルブを軸の凹み部分に取り付ける。
4. 軸を押さえたとき、バルブも同じように動けば正しい位置に取り付けられています。

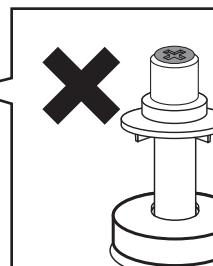
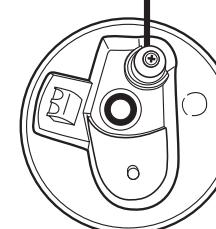


■水位センサーが反応していない場合

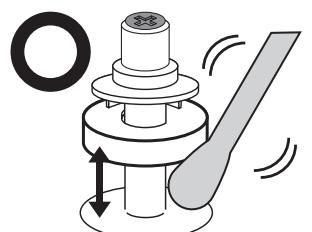
水位センサーが固着し、正しく作動していないおそれがあります。
その場合は、水位センサーと本体の間を綿棒などでこすって掃除してください。

本体部

水位センサー



水を入れたり、本体を振っても水位センサーが浮上しない状態。



水位センサーが上下に移動し、水を入れると浮上する状態。

ご使用方法

アロマオイルのご使用について



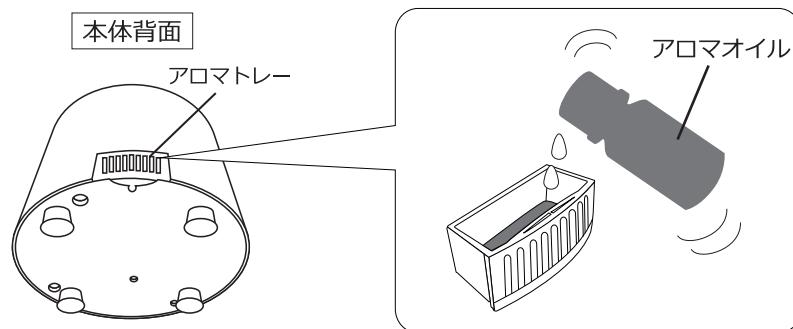
注意

アロマオイルは絶対にタンク内や本体に入れないでください。

アロマトレー以外のプラスチック部品に付着するとひび割れや破損して水漏れ原因になります。

お好みでアロマパッドに市販のアロマオイル（精油100%のもの）をしみこませてご使用いただけます。

- ①本体背面からアロマトレーを取り出します。
- ②アロマトレーのパッド部にアロマオイルを数滴しみこませます。
- ③本体背面にアロマトレーをセットし、電源を入れます。
- ④アロマオイルの種類を変えてご使用の場合は、アロマパッドを交換していただくとともに、アロマトレーをよく洗ってください。



アロマオイルは精油（純度100%）をご使用ください。
アロマオイルを本体にこぼした場合は、すみやかにやわらかい布などで拭いてください。アロマオイルを入れすぎないようにご注意ください。
アロマオイルをアロマトレー及びアロマパッド以外にかけたり、タンクの中に入れたりしないでください。

アロマウォーターのご使用について

アロマウォーターをご使用の場合はタンクに直接入れてご使用いただけます。
ご使用の際にはアロマウォーターの使用方法をよくお読みになり、必ず容量を守ってご使用ください。

※アロマウォーターには界面活性剤が入っているものがあります。
入れすぎますと本体水そう部で泡立ち、水漏れや本体の破損の原因となります。

日常の点検・お手入れ

お手入れ方法

※お手入れは必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

- ①本体からタンクを取り外し、本体とタンクにたまつた水を捨ててください。
- ②本体水そう部の振動板をやわらかい布などで掃除してください。
- ③水位センサーと本体の間を綿棒などでこすってください。
- ④タンクとミネラルカートリッジをすすぎ洗いしてください。※洗剤は使わないでください。
- ⑤アロマトレーは台所用中性洗剤で洗ってください。

※アロマパッドはアロマオイルの種類ごとに交換し、使用してください。
⑥本体外側のお手入れは、やわらかい布を固く絞って汚れを拭き取り、から拭きしてください。

- タンクの水は、毎日新しい水道水と入替え、本体水そう部も毎日お手入れし、常に清潔にしてお使いください。
- 使用しない時はタンクの水を抜いてください。
- お手入れせずに使用を続けると、汚れや水アカで加湿量が低下したり、カビや雑菌が繁殖し悪臭がすることがあります。
- アロマパッドは変形や変色などが発生した場合、もしくはご使用開始より約1年間が、交換の目安となります。

保管のしかた

長期間保管する場合は、日常の点検・お手入れを行なってからタンク内の水、本体内部の水を排水して、陰干ししてよく乾燥させてから、高温多湿の場所を避けて保管してください。

故障かな？

修理・サービスを依頼される前に、下の表に従って点検してください。

症 状	調べるところ	対処方法
周囲が濡れる	※本製品は超音波加湿式を採用しています。霧が熱くならず、音が静かなことが特徴ですが、超音波式の性質上、霧の粒子が大きいため床が濡れることができます。	・目に見えてミストが降下してきた場合はミストの量を少なくするか、運転を停止してください。
電源ボタンが赤く点滅する	・水がなくなっていますか? ・水位センサーが沈んでいませんか? ・タンクキャップのバルブがずれていますか?	・タンクに水を入れてください。 ・水位センサーと本体の間を綿棒などで掃除してください。 ・バルブを正しい位置にセットしなおしてください。→説明書10ページ
作動しない	・電源プラグがコンセントにしっかりと差し込まれていますか?	・電源プラグを確実にコンセントに差し込んでください。
ミストが出ない	・水がなくなっていますか? ・スイッチは入っていますか? ・タンクキャップのバルブがずれていますか?	・タンクに水を入れてください。 ・スイッチを入れてください。 ・タンクキャップのバルブ位置を調節してください。
水そう部に白いものが付着している	・水道水に含まれている成分です。	給水時にハブラシ等でお手入れしてください。※本体内部に水が入らないようにご注意ください。
部屋が結露する	・加湿しすぎていませんか?	・ミストの量を調節してください。
部屋の湿度が上がらない	・部屋の大きさが推奨面積より広くありませんか? ・換気をしていたり、床がじゅうたん敷きではありませんか?	・推奨面積を参考にしてご使用ください。 ・換気状態、床や壁の材質によって異なりますが、じゅうたん敷きの場合、湿度が上がりにくいことがあります。

アフターサービス

商品の品質には万全を期しておりますが、万一お届け時に商品が破損・汚損していた場合やご注文と異なる商品がお手元に届きました場合は、在庫確認後に至急新しい商品とお取替えさせていただきます。

お手数ですが商品到着後「1週間以内」にご連絡をいただけるようお願い致します。補修用性能部品の生産終了後の保有期間は2年です。

その他ご不明点がございましたら下記お問い合わせフォームよりお問い合わせくださいか、mottole販売サイトのご利用ガイドをご覧ください。

消耗品・部品のご注文

オフィシャルサイトにて消耗品及び部品のご注文を承っております。

► mottole.jp/c/0000000143

※オフィシャルサイトにてお取扱いの無い消耗品及び部品に関しましては、メールにてお問合わせください。



お問い合わせ

メールにてお問い合わせを24時間受け付けております。16時以降のご連絡に関しましては、翌営業日中にお返事をさせていただきます。下記のお問い合わせフォームよりお問い合わせをお願い致します。

► mottole.jp/f/contact



ご購入後のお問い合わせにつきましては、以下の項目をご確認のうえお問い合わせください。

■品番 ■色 ■お買い上げ日 ■お買い上げ店名 ■お問い合わせ内容

ライフオンプロダクツ株式会社

<mottole カスタマーサポートセンター>

〒550-0015 大阪府大阪市西区南堀江1-12-19 四ツ橋スタービル8F

よくある症状

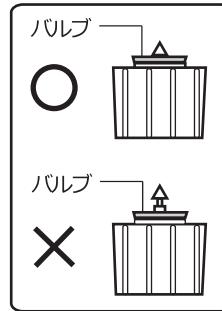
給水ランプが点灯する場合

■タンクキャップのバルブがずれている場合

タンクキャップのバルブがずれているおそれがあります。
その場合はバルブを正しい位置にセットしなおしてください。

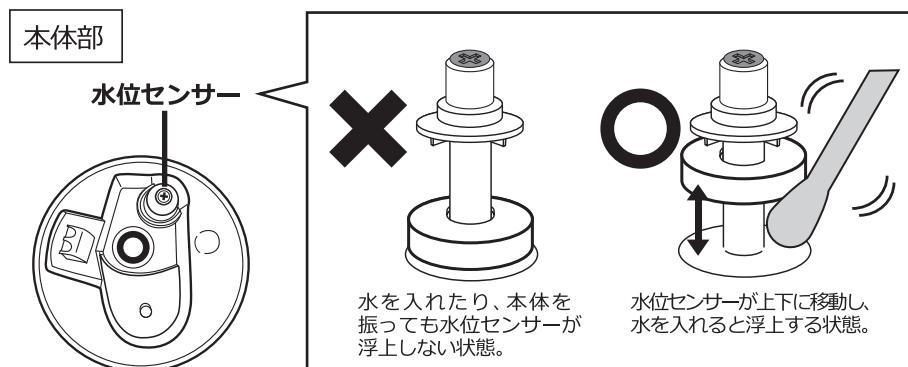
手順

1. バルブの軸を引き抜く。
2. キャップに挟まつたバルブを取り外す。
3. キャップに軸を取り付けバルブを軸の凹み部分に取り付ける。
4. 軸を押さえたとき、バルブも同じように動けば正しい位置に取り付けられています。



■水位センサーが反応していない場合

水位センサーが固着し、正しく作動していないおそれがあります。
その場合は、水位センサーと本体の間を綿棒などでこすって掃除してください。



上記に当てはまらない場合は、お手数ですが
弊社カスタマーサポートセンターまでお問い合わせください。

MEMO

MEMO

仕様

品番	MTL-H002
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力(約)	弱:10W、中:14W、強:18W、
寸法(約)	135×135×280mm
重量(約)	720g
材質	本体:ABS・PP、タンク:ABS、アロマトレー:PP
電源コード(約)	1.5m
加湿能力(約)	弱:40～50ml/h、中:90～110ml/h、強:180～200ml/h(±20%)
推奨面積※(約)	木造和室3畳、プレハブ洋室6畳
連続使用可能時間(約)	40時間(弱)～9時間(強)
タンク容量(約)	1.8L
セット内容	本体(アロマトレー、アロマパッド、ミネラルカートリッジ付)、取扱説明書

※加湿をしそぎると床・周囲が濡れる場合があります。ミストの量を調節してご使用ください。

※推奨面積は目安となるお部屋の大きさです。ご使用環境により異なります。

※製品の仕様や詳細は改良の為、予告なく変更される場合があります。

※製品と印刷物では若干色味が異なる場合がございます。予めご了承ください。